

合併の是非を  
含めて協議する

# 『志布志町・有明町・大崎町 合併協議会』を設置



市町村合併の波が全国的に押し寄せるなか、大崎町も市町村合併問題については、二度にわたる座談会と、アンケート調査を実施しました。

大崎町議会では、十二月定例議会で、志布志町・有明町・大崎町合併協議会設置議案が可決され、一月三十一日、合併の可否を含む、法律に基づいた協議が始まりました。

この曾於南部三か町の『志布志町・有明町・大崎町合併協議会』は、役員三人（各町の町長）と委員三十人（各町十人）で構成され、志布志町の文化会館内に事務局が設置されました。

今後、合併についての協議が、平成十六年の秋頃まで続けられる予定です。

なお、大崎町からは、東靖弘町長が合併協議会役員の副会長を務め、委員として、次の方々が委嘱されました。

## 《学識経験者として》

- ・小林 一郎氏
- ・久保 幸子氏
- ・小蓬原 忠則氏
- ・小屋 健二氏

## 《議会から》

- ・遠矢 成利氏
- ・小野 光夫氏
- ・後 迫 哲 矢氏

## 《行政から》

- ・玉利 正明（助役）
- ・四本 完三（総務課長）
- ・遠矢 忠（企画財政課長）



4人の学識経験者



また、合併協議会設置に伴い、次の三人が、平成十五年一月三十一日付けで、大崎町役場から合併協議会事務局へ異動になりました。

- ・生駒正美（企画財政課課長補佐）
- ・宮本修一（高齢者対策課主任）
- ・救仁郷義達（町民課主事）